



ナイストライ

平成29年度 第9号
瓜生小学校校長室だより
H30.1.10 (発行者 田中)

3学期がスタートしました

今年は少し風が強かったものの、おだやかな新春だったように思います。

児童も元気に登校して来てくれました。

始業式では戌年にちなみ、“戌年生まれの特徴”と、人間と暮らし始めた最も古い動物として記録が残る“犬”に関する話をしました。

戌年生まれの方は、①誠実で正義感がある、②頭が良くて判断力がある、③優しく世話好き、④勤勉で努力家と書かれていました。今年の6年生には4人の年男、年女がいます。その能力を磨いてほしいと思います。

犬は、社会性があり忠実な動物とのことです。愛犬が家族の危機を救ったお話を紹介しました。

また児童には、これから続けていこうというめあてを決めて、生活をしてほしいことを伝えました。例えば、「そうじの開始に遅れない」（時を守る）、「下駄箱の靴を揃える」（場を清める）、「元気に挨拶をする」（礼を正す）など、日常で何気ないけれど大切なことを、毎日欠かさず続けることの大切さを伝えました。意識して続けていたことが、普通にできるようになると自信となり、心も磨かれていくと思います。

犬のように、ずっとご主人を思い続けること（やり直し続けること）ができれば、たとえ困難なことに会っても、乗り越える力となるはずです。



校長のつぶやき

私は元旦には全日本実業団駅伝、2日・3日は東京箱根間大学駅伝を見るのを楽しみにしています。今年も様々な人間模様を見ることができました。仲間の出遅れを挽回しようと14人を抜き去った選手。残り数秒で襷（たすき）が繋がったチームや20m届かず繰り上げスタートとなったチーム。“襷を繋ぐ”そのために1年間相当な準備をしているのだと思います。チームを代表して走る選手や涙をこらえてサポートに回る選手の情報を、巧みに実況アナウンサーが紹介していきます。選手の思いはもちろん支えてきた家族や仲間にも触れ、その情報をどこで集められたのかと感心する内容も多く、ずっと感動を覚えながら、時間の経つのを忘れてしまいます。

この番組は、主役の学生達を盛り立てるため、放送局が裏方として十分な情報を収集し放送技術を駆使し、視聴者に満足を届けようとデザインされているように思います。

このことを学校に置き換えると、主役である児童達の成長を支えられるように、教職員が自己研鑽や協働を通して、保護者に信頼してもらえる学校をデザインしていくことと映りました。

道徳や英語の教科化など、教育環境が変化の年度に入るので、教職員が十分な情報を収集し、指導技術を駆使して、保護者に信頼してもらえる学校作りにがんばりたいと思います。

1月の主な行事予定

- 1日(月) 元日
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 第3学期始業式
- 10日(水) 給食開始
- 11日(木) 休み明け計算テスト
- 12日(金) 休み明け漢字テスト
- 18日(木) 避難訓練
- 22日(月) 学校集金日
- 26日(金) なわとび記録会